



1



2



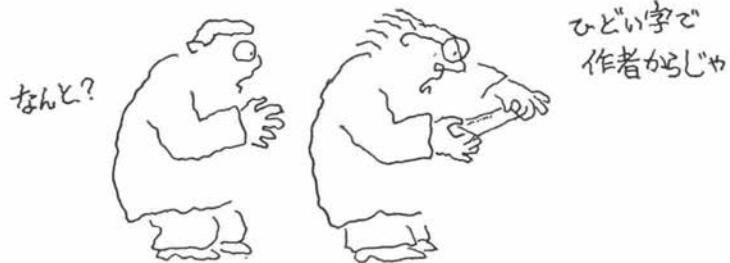
な、なんだか
からだの線が
へんじやないですか

わけが
わからん

3



4



5



6

センターブラザ
センターブラザ西館
神戸阪急
プランタン三宮

好きです、この街の風 ウインディ三宮

さんちか
三宮センター街
そごう
さんプラザ

●そごう神戸店

創業は天保元年。神戸店は当初、元町5丁目に進出したが昭和8年、阪神電車の三宮乗り入れと共に三宮に移転。昭和49年、同60年に新館を増築。今年3月にリニューアル。レディスフロアを中心とした百貨店としてますます魅力アップ。また6月23日には、食と美の遊空間・そごうウイングがオープン。ヤングレディの話題に。

10:00~19:00 (10・11階の名店食堂街は
~21:00) 火曜日休
☎078-221-4181 (大代表)



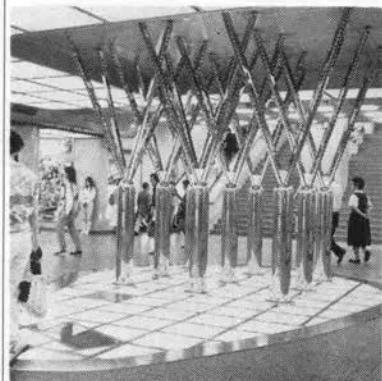
●三宮センター街

フラワーロードから鯉川筋まで約550mに渡るショッピングストリート。終戦をいちばん復興に取り組み、昭和21年に誕生、常に流行をつくり続け現在に至る。その後、どんどんグレードアップし、昭和62年に



はニューヨーク5番街と姉妹提携、名実ともにトップクラスのショッピングストリートとなった。店舗構成は本店がほとんどで、“神戸で1番”を提唱する店が多いのもうなづける。

10:00~20:00 (原則として)
第1・3木曜日休 (原則として)
☎078-331-3548 (一丁目事務局)



●さんちか

ショッピングからホビー・グルメまで149の個性派専門店で構成するスペシャリティショッピングモール。高感度でおしゃれのエッセンス、エスプリを集めた街。新しい体験文化を共有しあう街。もぎたてのフレッシュな情報をキャッチボールできる街。よりテイストな時代を見つめ、ハイテックでハイタッチ、若々しい感性が舞う情報発信基地です。

10:00~20:00 (飲食街は~21:00)
第3水曜休
☎078-391-3965 (事務局)

よろしく。三宮商業グループです。

さんちか／三宮センター街／そごう／さんプラザ
センター・プラザ／センター・プラザ西館／神戸阪急／プランタン三宮



●プランタン三宮

昭和56年、プランタン第一号店としてオープン。1階はスポーティカジュアルとバッグのソレイユ街、2階はヤングカジュアルとシューズのジユネス街、3階はヤングアダルトのシャルマン街と催事場のフロア。地下1階パリエ街は多彩なファッショングループや、飲食・コーヒーショップ等が入りグレーメンフロアとなっている。

10:00~20:00

水曜日休

電話078-291-0077

●神戸阪急

昭和11年、阪急電車の三宮乗り入れを機に建てられた神戸阪急ビルの食堂としてスタート。小林一三社長が薄利多売の営業方針に徹した。昭和22年に阪急百貨店として独立。1階婦人洋品売場と地階食料品売場



のみのコンパクトな店構えだが、叶匠寿庵の和菓子や路の家の惣菜など、神戸では阪急でしか手に入らないものもある。お買得商品に出会える“火曜日マーケット”が好評。

10:00~19:00

木曜日休

電話078-321-3521

●さんプラザ

完成したのが昭和45年。地階は楽味街、味さいの街。1階～3階はファッションフロア。4・5階は駐車場。
11:00~20:00(地階は~23:00)第3月曜日休

●センター・プラザ

昭和50年オープン。地階は味プラザ。1階～3階がファッションフロア。4階が駐車場。19階にはレストランも。

11:00~20:00(地階は~22:00)第3月曜日休

●センター・プラザ西館

昭和53年オープン。1階～3階に各種専門店、4階に朝日カルチャーセンター、地階に三宮市場、飲食店。1階北側には魚卸市場もある。

11:00~20:00(地階飲食店は~21:00)

第3水曜休(魚卸市場は日曜休)

電話078-332-2768(事務局)



センター・プラザ

センター・プラザ西館

神戸阪急

プランタン三宮

好きです、この街の風

さんちか

三宮センター街

そごう

サン・プラザ

ウインディニ宮

さんちか

ニュートーキョー

庄屋

飲み処・お食事処

“さんちか”の南はし。木の香り
土の匂いがなつかしい“ニュート
ーキョー庄屋”。楽しい仲間と楽
しい会話のはずむ店。昼はお食事
処、夜は飲み処としてご利用下さ
い。ご宴会も受付中です。



神戸・三宮・さんちか
電話 078-391-5069 営業時間 11時～21時

サン・プラザ

Cascade
自然の素材を吟味、
ヨーロッパ伝統の製法
を生かしたカスカード
のパン。
手づくりのおいしさ
を感じとりと味わって
下さい。

手づくりの心を伝える



▲ベーカリー・キッチンでは
焼きたてのパンも…

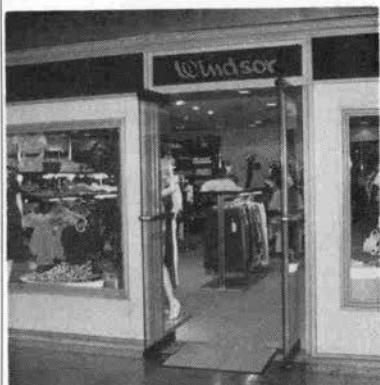


サン・プラザ店 神戸市中央区三宮町1丁目8番
電話 078-331-9738

サン・プラザ

ワインザー

都会的に洗練された女らしい優
しさ。シャープなライン、シンプ
ルなデザイン・ミラノ感覚のさり
気なく知的なムード。
おしゃれを知り尽くした女性の
ためにセレクトされたワインザー
コレクション。



〒650 神戸市中央区三宮町1丁目サン・プラザ2F
電話 078-331-7952

キュール・ブティック



感Do. Doスポーツ 6/2(金)→18(日)
さんちかの夏

期間中、3000円お買い上げの方に抽選券を、
1,000円、500円ごとに抽選補助券をさしあげます。

A賞

カナダグレートサマーワーク間ご優待……20名様
(10万円ご負担)

B賞

瀬戸内海無人島アドベンチャーサマー
ご招待……………50名様

C賞

神戸グリーンスタジアム ディナー&ナイター
ご招待……………100名様

D賞

サマーグッズいろいろ……………5,000名様
(空くじあり)

さんちかホール

- ・喜久屋ビューティフェスタ 6/8(木)→13(火)
- ・'89蝶展 6/15(木)→20(火)
- ・第15回こうべ芸文美術展 6/22(木)→27(火)
- ・「市民のグラフこうべ」200号記念展 6/29(木)→7/4(火)
- ・やさしいから人なんです展示会 PART II 7/6(木)→11(火)

ギャラリーさんちか

- ・千糸会書店 6/8(木)→13(火)
- ・あぶみの会作品展 6/15(木)→20(火)
- ・第15回こうべ芸文美術展 6/22(木)→27(火)
- ・グルーブ渦展 6/29(木)→7/4(火)
- ・やさしいから人なんです展示会 PART II 7/6(木)→11(火)

カジュアルコート 父の日フェア

6/9(金)→18(日)

期間中、カジュアルコート各店でお買上げのお客様に
応募用紙を差し上げます。
抽選でLONGINES, GUCCIなどの高級時計をプレゼント。

santica
The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか

- ・営業時間 / AM 0:00～PM 8:00
(飲食店はPM 8:00まで)
- ・6月の定休日/21日(第3水曜日)

東南アジア

散文スケッチ



岩見 健一

△主体美術協会員
△神戸芸術文化会議会員



ペナンにて

数年前、神戸港では姿を消しつつあった木造の船をモチーフに求めて、東南アジア各国の港町を巡ったことがあつた。国々の生活や文化を反映した特有の色や形が私の創作意欲をかきたててくれたが、それ以上に今も心に強く焼き付いているのは、逞しく懸命に生きる人々の姿である。

蘇州

気軽に自分の船に乗せてくれた青年、今日も元気に荷物を運んでいるだろうか。裏通りの運河で話しかけてきた画学生達、筆談で彼等の将来について尋ねた時、スケッチブックに書いてくれた返事は『決國家』だった。それから暫くして送られて来た手紙には、派遣された村で農作業に従事しているとのことだったが、今は自由に絵が描けているのかな。

バンコク

交差点に停った私達の観光バスめがけ、小さな花束を売りに走つて来たたくさんの裸足の子供達。殺人的なラッシュで窓ガラスの割れたバスにしがみつきながら、冷房のきいた私達のバスをじっと見つめていた人々。ゆったりと座つてカメラをぶらさげている自分が妙に恥ずかしくなつたのを、思い出す。

シンガポール

超高層ビルが林立する中心街とはあまりにも対称的なシンガポールの裏町。スケッチしている私を数人の屈強な若者が取り囲んだ時は、恐ろしさに震え上がり、日本に帰れないのではないかと諦め半分、指図されるままに朽ちかけた木とトタンの民家の裏口をすりぬけるようについて行くと、突然明るく開けた視界の中につばな中国寺院。これを私に描かせるためにわざわざ連れて来てくれたのだと知った瞬間、思わずヘタヘタと座り込んでしまった。

その時のツアーニーの中に戦時中シンガポールに駐屯していたという初老の紳士がいた。現地案内の女性が日本軍のことに触れる度、不愉快そうな顔をしていたが、誰に聞かせるともなく、

「生意気な事をぬかしやがって、今日の繁栄は誰のおかげだと思っているんだ。ガタガタ言うと、また占領するぞ。」

と、つぶやいた。

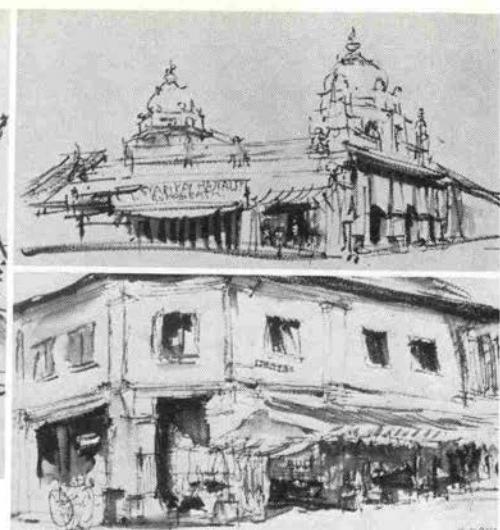
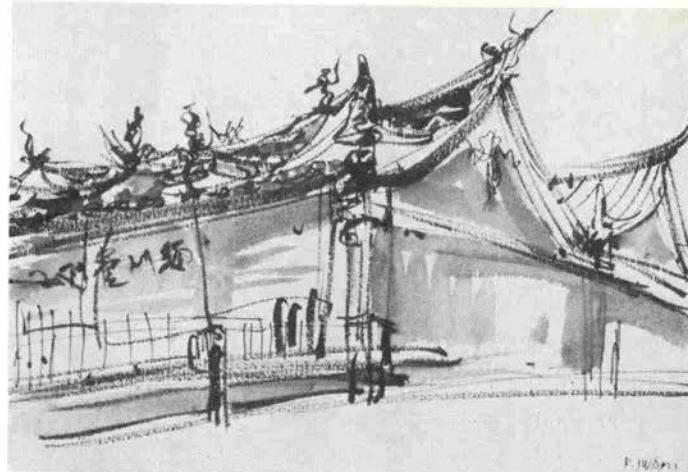
ペナン島

どちらかというと、南方系の顔なのでTシャツ・ジーパン姿でスケッチしている私を日本人と氣付く人はいないだろうと思っていたのだが、うしろから流暢な日本語で話しかけてきた老人に何故分ったか尋ねると

「毎日中、町の真中で絵なんぞ描ける結構なご身分は、

日本人ぐらいだろうよ。」

通りすがりの旅行者でしかない私に何が分るというものではないが、路上にしやがみ込んでスケッチする時の「低い視線」だけは、これからも大事にしていきたいと思う。



(左・右上・右下) ペナン、シンガポールにて

△筆者紹介▽
1971年大阪市生。1971年武藏野美術大学卒業。1972年第8回主体展初出品(佳作4回)。1980年文化庁現代美術選抜展出品。1981年兵庫現代美術展出品。1985年安井賞展出選・1987年安井賞入選その他個展7回。

ともに生きる社会をめざし “しあわせの村”が開村

四月二十三日。あいにく肌寒い雨降りの日となつた。お年寄りや障害者、一般市民、関係者など約二〇〇〇人が北区山田町下谷上に完成したばかりの「しあわせの村」開村式に集まつた。

午前10時から、中心に位置するふれあい広場において、モニュメント「ふれあいの門」の除幕式と点火式のセレモニーが小雨の降るなかで行なわれた。すぐ近くには落着いたきれいな日本庭園があり、モニュメントの背後には、赤い屋根の美しい神戸リハビリテーション病院が目にはいる。

続いて開村式の式典が広い屋内運動場で行なわれ、そのあと自由に施設見学ができるので、少し歩き回つてみた。屋内運動場と棟続きの温泉健康センターに入ると、25mの温水プール、バーデハウスというジャングル温泉（ラドンやフッ素などを含む）、トレーニングルームやヘルシーストランなどがある。続く総合センターは七階建の建物で、展望バー、ラウンジ、レストラン、大広間、福祉ショッピングなどがあり、和室20室、洋室34室で四八人が宿泊できるホテルにもなつてゐる。その

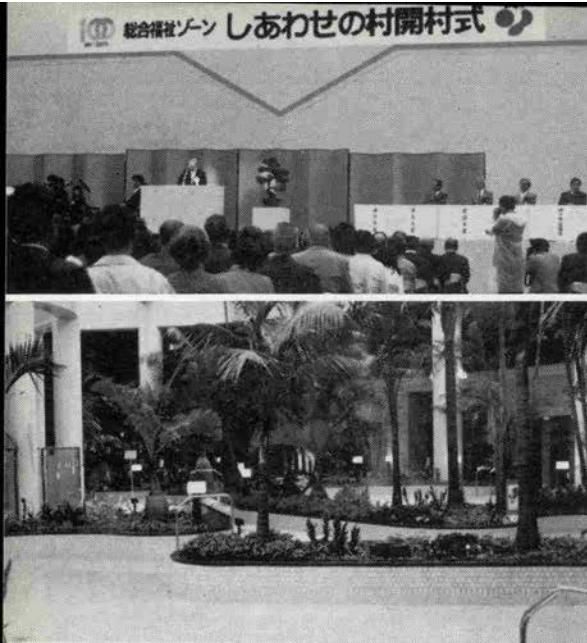


橋本 明
（社団法人家庭養護促進協会事務局長）



横の勤労者総合福祉センターには定員三〇〇人のホール、研修室、会議室、料理教室などがある。どの建物も赤い屋根と白い壁で統一され、周囲の緑の芝生と山々の木々に映えて美しい。高台からは青い海と神戸の街並み、淡路島が眼下に一望に見渡せる。他にもテニスコート、アーチェリー場、ローンボウルス場、果樹園、芝生広場などがあり、うつかりするとリゾート地ではないかと錯覚しそうになる。しかし、ここにはすでに重度身体障害者授産施設、精神薄弱者授産施設が二年前に完成して活動しており、これから精神薄弱者更有施設、痴呆性老人保護施設の建設が計画されている。この村は障害者や病人、お年寄りだけが専有するのではなく、一般市民もスポーツやレクリエーション、学習、リフレッシュなどで利用することによって、障害をもつ人もそうでない人も相互に交流し合い、ともに生きる社会づくりを目指すところにこの村の目的がある。

二〇五ヘクタールの土地に四〇〇億円もの巨費を投じて誕生したこのしあわせの村の基本構想が



上 神戸を福祉の街に——しあわせの村開村／

左上 開村式のオープニングセレモニーの様子

左 施設の中にはジャングル温泉（パーデハウス）も

検討されはじめたのはほぼ20年も前の昭和46年だった。そして昭和52年に「神戸市民の福祉をまもる条例」が制定され、この条例の自立と連帯の理念を実現させるための場の一つがこの総合福祉ゾーンであった。

昨年はこの村を会場にして全国高校総体や全国健康福祉祭が行なわれ、いよいよこの九月にはフェスティック（第五回極東・南太平洋身体障害者スポーツ大会）がここをメイン会場として開催されることになつていて、「この大会を通して障害者へのより深い理解が深まる 것을期待している」と宮崎辰雄神戸市長は開村式の挨拶のなかで、熱い思いをこめてのべた。

障害者が、健常者と同じように、ごく普通の生活ができるることをめざしたノーマライゼーションを実現させるためには、わざわざこんな所に新しく施設を作らずに、もっと街の中に小さな施設やホームを数多く作る方がよい、という意見もある。どんな方法が一番よいかは一概に言えないが、いろんな工夫を試みてみるのもいいだろう。ここが本当にしあわせの村になるかどうかは、これから運営の知恵や工夫によるだろう。昨年10月には、「神戸市しあわせの村条例」が制定され、しあわせの村運営基金として一五〇億円が積立てられた。

神戸市市制一〇〇周年記念事業として創られたこの総合福祉ゾーンの理念が、ここだけにとどまることなく、いつの日にか神戸市全域にひろがっていくことを夢みておきたい。

所在地
神戸市北区山田町下谷上字中一里山
電話（七四三）八〇〇〇～総合センター／

△台湾△

連載ルポ

神戸と留学生

その後を訪ねて

<VI>

郷に入つては郷に従う

臼杵百合子
<ジャーナリスト>

「日本の方は、突然に心のドアを閉めてしまうことがあります」と話す莊隆福さん。

二年ぶりの台湾は、アジアNIES（アジア新興工業国・地域）のリーダとして、経済成長も目覚ましく、人々も街も躍動感にあふれていた。神戸大学文学部に留学、日本言語文化論で留学生としては初の学術博士となつた莊隆福さん、当時（'86）、新聞紙上などで取り上げられた彼のことを覚えていられる方も。

莊さんは現在、東吳大学日本文化研究所日文系の副教授として、又、通産省や放送大学で日本語を教える等、日本言論文化の第一人者として活躍中である。

留学中に共に苦労を分かちあつた奥さん張瓊玉さんは幼稚園の経営をまかせられるといった要職に就き、神戸生まれた長女修潔ちゃんは、今年の九月から小学生、帰國後生まれた長男博望ちゃんは可愛い盛り。この幸せな四人家族は、台北市郊外の日本間をしつら

えた三LDKのマンションに住んでいる。

—莊さん、広々として、いいお住居ですね。

莊 いい時期に買ったんですよ。台湾も日本同様、土地の値上がりが激しくて、今だったら、とてもともも。

—家も買って、仕事も順調、もうすぐ教授でしょ。それに男の子も生まれ、家族みんな元気で、いうことなしですね。帰国して何年たちましたか。

莊 帰国して三年あまりになりますが、留学中のことを思えば、ここまできたなと思いますよ。御存知のように、留学中には私も妻も体を壊した時もありましたし。でも六年間の神戸の生活は本当につかしいです。

莊 なんといっても、留学の目的であった博士号を手に入れることが出来たんですから。改めて神戸で御世話をなつた皆様に御礼を申し上げます。

莊 そうですか。日本では文科系の博士号は取りにくいですからね。頑張ってほしいものです。私は幸いでしょが、留学生に学位の門戸をもう少し開けてもらえるといいのですが。台湾でも勿論、諸外国では学位が有ると無いのですが、社会的格付けに数段の差があります。そこそこ理解してもらつて、留学生自身の努力は最も大切ですが、彼らに勉学の希望を与える意味からも学位のこととは、考えて頂けたらと思います。

—莊さんの所へは、留学生達がよく集まつてましたね。奥さんの手料理もお目当てでしたが、それにしてても御夫婦で色々な面倒をみておられましたね。

莊 他国で暮らすんですから、助け合うのは当然です。あの頃の仲間達も帰国して各々頑張りますよ。皆さん

忙しいから、会う機会は少ないんですが、連絡はとりあります。なんといつても、同じ釜の飯を食った仲。

—博士論文が、ことわざに関するものだけに、すぐに出ますね。

荘 では、もう一つ。“郷に入っては、郷に従う”。これが私の留学中のモットーでした。後輩の留学生達も、この精神は持つて欲しいんです。異文化のなかで生活するんですから違ひがあるのは当然。日本社会の中に自ら飛びこんでいくようにすれば、色んな出会いもあり、勉学だけでない人生の勉強も出来ます。

次のことは、日本の皆様へのお願いなのですが。私はさほど感じなかつたのですが、留学生がよく言つていたのは、日本の方と付き合うと、ある程度までは招き入れてくれるけど、突然に心のドアを閉めてしまわれるといったことや、個人的にはどの方も本当に親切でやさしい、けれども、集団となるとどういうわけか変わられるし閉鎖的になれるようです。それに閉鎖的といつても、欧米系の人たちに対しても、そうではない。このあたりを、心にかけてもらえば……。

—荘さんは、かなり気をつかって話をしてくださつてゐるが、日本人獨得の閉鎖性や欧米指向といった面は、常々、よく言われているところ。なかなかね……。

荘 ついでといっては、なんなんですが、私自身思つたのは、同年代の日本の若者との交流がないことです。帰国する時、日本人の友人が一人も出来なかつたという留学生が大部分、これは残念なことです。次代を担う若者は達が心から交流しあえる場があるといいでですね。

—本来ならば、同じキャンパス内にいるんですから、日本学生も積極的に留学生に声をかければいいのですが、若者達も、どうも交流ペタのようです。国際化云々とよく言われますが、身近な人の付き合いが出来ないようでは、国際化等、遠い話と思いますよ。

荘 色々話したのは、留学生は帰国後も日本を背負つて、自国の社会で生きてるんです。皆さん、直接目にふれないから、わからないでしようが、目に見えない糸で日本につながつてます。彼らは日本のことを自國の人達に知らせる立場にあるのですから。

どうぞ、これからも留学生の立場を理解して頂いてよろしくお願ひします。

私は勉学以外でも日本から色々なことを学びました。日本の美点、法律をよく守ること。秩序正しいこと。時間や約束を守ること。環境保護にすぐれていること等々。こうした点を学生達に言つてます。見習う必要があると。今日本の現状を知つてらっしゃるでしょう。そんなに言われると、かえつて恥しくなります。

荘 昭和から平成という新しい時の流れがあるからこそ、色々な問題が出てきたんじやないですか。アジアにおける日本の力、役割は大変なものがあります。日本が名実共の大國になることを心から願つてます。

まだまだお話ししたいことは沢山ありますが、この次は神戸で。

—本当に、この次は神戸でお会いしましよう。どうぞお元気で、台湾の若い人達に日本言語文化を拝めてください。



台北市郊外の自宅での荘ファミリー（写真も筆者）

K.F.S. NEWS¹⁴⁸

●姫路シロトピア

和氣あいあいとパビリオン見学

レポート／KFS理事



▲雄大な姫路城

KFS春の野外活動の一環として、5月14日（日）、姫路シロトピア博を見学した。午後12時、JR姫路駅に16名が集合した。人出の多い商店街を通り、十数分後、姫路城外苑に到着。そこで芝生の上で、お弁当に舌鼓を打ちながら和氣あいあいと昼食をとった後、姫路城をバックに記念写真をとり、シロトピア会場に入る。

「夢とぶ未来館」「風土記シアター館」「国際交流館」「シロトピア館」

「おもしろ城の冒険」など各パビリオンとも趣向がこらされ、参加者各自で自由に見学した。夕食をとった後、一ノ丸広場にて、世界のファッショショナーの中でも脚光を浴び続ける高田賢三ショーを見学した。

7千名の大観衆の中、大規模なステ

コウベ・ファッショニ・ソサエティ

神戸ファッショニ市民大学OBによるグループ
神戸のファッショニ都市化をめざす

事務局／神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

西條 幹男

ージに、118名のモデルが登場。「四季」をテーマに春夏秋冬のコレクションを一挙に発表した。“アンタッチャブル”“シルクロード”“千姫”などをイメージに、435点の作品（古典的なものから現代的なものまで）が次々と紹介された。最後にはステージが半分移動し、それまでステージに隠されていた姫路城がライトで浮きぼりにされ

▼姫路シロトピアに参加したメンバー



▲なごやかに芝生の上でランチ



●6月のマンスリーサロン

「トーク・KFS」

とき 6月23日（金）午後6：30

ところ 中小企業指導センター5号室
(三宮センタープラザ16階)

電話 078-391-5693

会費 食事付ですので、会員・一般
と共に特別会費￥1,000をいた
だきます。

※いつものマンスリーサロンよりくつ
ろいだ形で、軽い食事をとりながらの
トーク会にする予定です。ぜひご参加
を…。

三宮ターミナルホテル

レストラン

(各1、500円)がリッチ。ピアガーデンが神戸らしくファッショナブルなのは嬉しい限りである。

(12F・17時30分～21時30分)

シャンテ・クレール

赤、白、黄、ピンクなど大輪の薔薇が咲き競う三宮ターミナルホテルの、花と緑の屋上ビヤガーデン(150人席)が、五月に店開き。山と海と神戸の街と、シティ感覚と花園の中で飲むキリンの生ビール(800円+450円)はおしゃれ。

店長の岡野耕三さんは「今年は最高の人工芝のスペースを禁煙コ一ナ一にしました」とナウイ心配り。料理も、四階のレストラン「シャンテ・クレール」のメニューによる、仔羊・若鳥、スペアリブのグリルセット、シーフードセット

花園が美しくなったように、四階レストランも、まず谷住肇(飲料サービス課長シニア・ソムリエ)さんの八年目の落ち着いた物腰のサービスに

プロとしてゆとりを感じる。ソムリエ協会関西支部の役員で「外」のサービスにはぜつたい大人

の感覚が大切だし、料理を食べる立場になつて、自分で考えて行動することです」と。六年続いている四人も、クローケの二人も共に毎年ソムリエの検定を受ける。「これが常識です」と厳しい「中」のシェフは沖田周一さん。谷住ソムリエと同い年の三十二才。お客様代弁者でもある「外」と、「中」

はいい意味でのケンカをしながら料理を出す。「彼の料理は一品づつ凝るだけでなく、軽く重く軽く重くトータルで食べ易く美味しい。食べ終つて余韻がある」と沖田評。昨年のクリスマスディナーを食べた時のコクと味わいはその辺りだったのかと納得した。

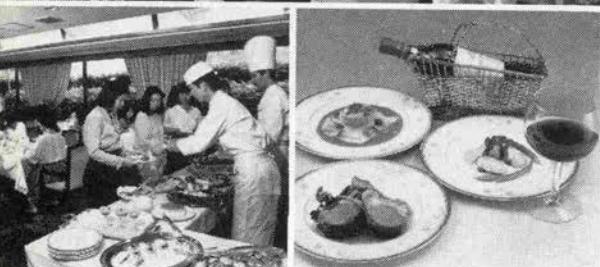
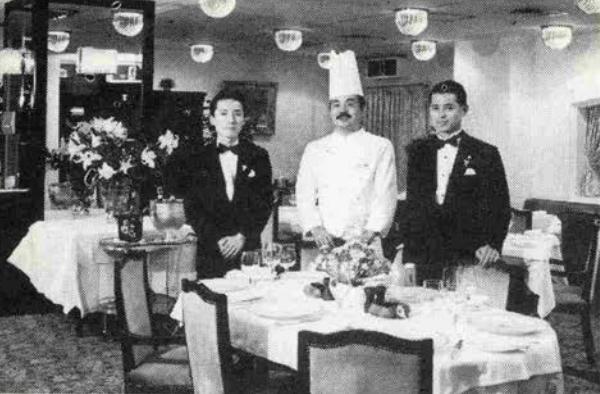
今、月変りのメニュー(5,000円)が人気。メニュー

一ガストロノミ(8,000円)メニューープレスティージ(12,000円)のコースは、リヨン風に

神戸風が加味されている。ランチはメニューードニースが貝と若鶏(2,000円)メニューードパリ(3,500円)は、車海老と仔牛づかい。七〇種類の世界のワインを集めて四月と五月に世界のワインと料理シリーズを始めて好評だ。毎月、第三木曜日にバテスリーシェフの中村道彦・戸川孝史さんが、二十五種類を揃えるデザートケーキバイキング(12,000円・PM2時～5時)も、お菓子のファンにはたまらない魅力。(小泉)



バラの花が美しい屋上ビヤガーデン。
鶴見総務部長と岡野店長



上はレストラン「シャンテ・クレール」の山本ソムリエ(左より)沖田チーフシェフと谷住チーフソムリエ。下左は人気のデザートケーキバイキング。下右は5000円コース。

JRホーテルスリーグループ三宮ターミナルホテル
JR三宮駅構内〒650-1111神戸市中央区塩井通3丁目
電話(078)233-1630直通7844丁目
営業時間9時～21時



アサヒビールエフ21

NEWS

★体をデザインする
新清涼飲料がお目見え

アサヒビールから高純度
プロテイン飲料“PF21”
が登場。

プロテイン、つまりたん
ぱく質を美味しく、しかも
低カロリーで飲めるとあつ

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



NEWS

★ミッショル・ドラクロワ
作品展

5月11日から16日まで、
フランスの版画家ミッショ



ハイカラ元町にふさわしい

OPEN

★三宮にアミューズメント
ゾーン新登場!

6月23日(金)オープン
のそごうウイングは、食と
美の遊空間”をテーマに1
階から5階に飲食店、6・
7階にエステティックとい
う店舗構成。

UCCも2階に「ピラル
ク」3階に「プレジオ」の

世界で高く評価されている
彼の作品は、郷愁のパリを
ほのぼのと描く素朴さが、
大変好評を博している。

ナイト派の旗手として
元町の丸善ギャラリーで行
われた。

びん・180ml、缶・190gの
二種類あり、いずれも100円。
外食の多いサラリーマン
やOL、偏食勝ちな単身赴
任の人などに特に推荐め。

今日は、彼の初期から最
新作のリトグラフ約40点が
展示された。



シャープな外観!

教問題に、食の切り口から
迫った凄さを、淡々と清々
しく映画は見せ、ゴーフル
リツツホテル企画した晩
餐メニューは、神戸風にア
レンジされ、味も雰囲気も
大人の感覚で、文化度高い
催であった。

DINNER

★「バベットの晩餐会」を
食べる

'85年度のアカデミー賞に
輝いた「愛と哀しみの果て」
の原作者アイザック・ディ
ネーセンの短編小説「バベ
ットの晩餐会」。ガブリエル

・アクセルが見事に映像化
して'87年度のアカデミー外
国語映画賞を受賞している
この映画を鑑賞した後で
バベットが作った料理と同
じメニューを食べる会がホ
テルゴーフルリツツで5月
14日の夜開催された。

ディネーセンの、プロテ
スターントとカトリックの宗
教問題に、食の切り口から
迫った凄さを、淡々と清々
しく映画は見せ、ゴーフル
リツツホテル企画した晩
餐メニューは、神戸風にア
レンジされ、味も雰囲気も
大人の感覚で、文化度高い
催であった。



宮崎市長、貝原知事も和やかに

2店舗を出店している。
「ピラルク」はアマゾンの
怪魚。ピラルクをシンボルマー
クに、焼き物を中心とし
たお箸で食べられる無国籍
料理。オープニングキッチン形
式のため調理場の賑やかさ
が伝わって楽しい。「プレ
ジオ」は活のいい材料を使
った家庭的なイタリア料理
をカリフォルニアワインと
共にカジュアルなムードで
食べられる。

他の階には、ペーカリー
&カフェの「ケーニヒスク
ローネ」、和風ダイニング
バー「KAZAMIDOR
I」、お好み焼「ロイヤルと
うりやんせ」などがある。

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 (078) 341-7290

たっぷりと
リキュールです
デセール・ド・リキュール



オレンジアップル・パイナップル・ラズベリー、4種類の果肉の入ったムースとゼリーに芳醇なリキュールを加えたぜいたくなデザート。豪華なさわやかさをどうぞ。

8個入………2,000円

12個入………3,000円

—北欧の銘菓—
ユーハイム・コンフェクト



▲神戸市立有馬公民館・地域福祉センター

有馬公民館・
有馬地域福祉
センター オープン

「ふれあいのまち」づくり

湯の街
有馬歳時記

子どもの頃、お盆にいなかに帰ると親戚のおじさんがよく連れていてくれた場所があった。そこでは近くに住む老人たちが集まって、お茶を飲んで話をしたり、碁や将棋をしたりして思い思に楽しんでいた。土地の子供たちもたくさん来ており、僕もそこで大きな鯉の居る場所だとか、時折オバケの出る所だとかをよく教えてもらつたものだ。それが公民館であつたかどうかは定かではないが少くとも今でいう“コミュニケーションの場”であったのは確かだろう。

有馬にもこの度、待望久しい公民館・地域福祉センターがオープンした。神戸市が、地域社会の活性化・地域福祉の推進を旗印に地域の住民と一体となって進める街づくりの一環で、北区で八番目となる同館の完成により、一出張所区域に一公民館の建設が達成されることになる。

施設は鉄筋コンクリート造の二階建て（延床面積五百三十二坪）で、一階半分に地域福祉センター（老人いこいの家）のホール、談話室、集会室と公民館の図書コーナーが入り、二階には公民館の会議室、料理室、和室二室が入る。ユ

欽山は典雅な
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701㈹

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉“有馬温泉”

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295㈹



有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

雅ただようくつろぎの館

中の丸瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

有馬の歴史を語り続ける“いで湯の宿”

銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

兆楽

TEL (078) 904-3656

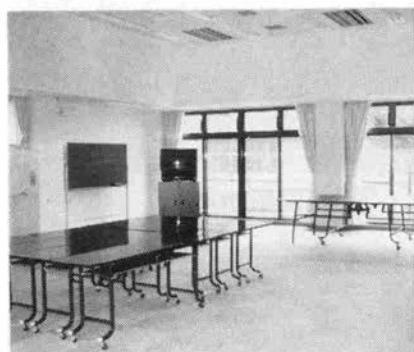
二、一階のが図書コーナー。泉郷らしく温泉に関する図書を五十冊も揃えている。

管理運営には有馬公民館管理運営委員会（吉田寛美会長ほか三二名）と有馬ふれあいのまちづくり協議会（荒木胤雄会長ほか三二名）があり、公民館では文化教室、各種講座、地域福祉センターではひとりぐらし老人給食サービスなどを行う予定。

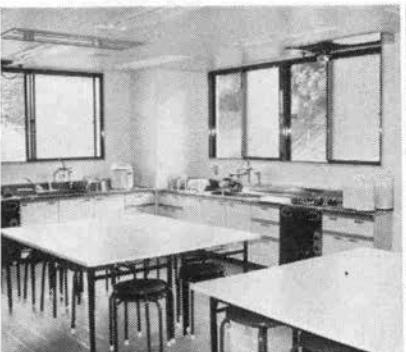
温泉地という特別な生活環境のためにもあってか、全部とはいかなないまでもほとんどの町民が何らかの形で温泉客を中心としたサービスに従事している有馬町は、人口二千六百人の二〇%を六五歳以上の高齢者で占め（神戸市全体では一〇%）、ひとりぐらし所帯数が千二百という。老齢者、単身者に対する社会福祉の推進は町全体の課題でもあった。

北区有馬出張所所長で公民館館長を兼務する三輪英幸さん（四六）は、「地元の様々な組織をあげての協力ですばらしい公民館ができました。少しでも地域のためになるように、責任は重いけれども無理をしないで地道に活動を広げて行きたい」と抱負を語る。

■有馬公民館・有馬地域福祉センター
神戸市北区有馬町241番地の3 電話03-2900-01



▲2階の会議室(105m²)



▲2階の料理室



▲1階の図書コーナー

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館
陵楓閣
TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う

Sunny Side up
国際観光旅館
TEL (078) 903-1024
木造りの宿

TEL (078) 904-0551

自然の恵みを
湯けむりに伝える
政府登録国際観光旅館
古泉閣
TEL (078) 904-0731

結婚式場を完備しています

伝統と格式を誇る
兵衛向陽閣
景勝高台の近代旅館
TEL (078) 904-0501代